

水溶性防錆剤

SAP M-236

SAP M-236 は、低 pH で人の肌に刺激の少ない有機系合成タイプの水溶性抑錆剤です。水に無色透明に溶解し、ワーク表面において防錆成分が緻密な配列を行い防錆皮膜を形成します。

【特長】

- 乾燥した防錆皮膜がベタ付かない。
- 非危険物であり、消防法の規制を受けない。
- 低 pH で、皮膚等への影響が少ない。

【希釈倍率】

用途 \ 材質	鋳物	鋼
水圧テスト	20 ~ 30	20 ~ 40
一時防錆	10 ~ 15	10 ~ 20
錆落とし後の中和	原液 ~ 10	原液 ~ 10
洗浄剤への添加	20 ~ 40	40 ~ 60
水溶性切削液への添加	30 ~ 50	50 ~ 100

※ 上記希釈倍率は 5 日間、屋内に暴露した場合の目安の希釈倍率です。

※ 屋外防錆や水がかかる場所での使用には不向きです。

【防錆期間】

- ・ 屋内：1~5 日

※ 防錆期間は、保存環境や梱包方法等により著しく変化します。上記防錆期間は目安として考えて下さい。また、被処理材上が汚染されていると、防錆性能が十分に発揮されない場合があります。

【使用方法】

- ・ 水をタンクに張り込み、必要量の SAP M-236 を添加し、十分に攪拌溶解して下さい。
- ・ 浸漬またはスプレーでご使用下さい。

【性状】

密度	g/cm ³ (25℃)	原液	1.04
pH 値		5%	8.7
外観	(25℃)	原液	無色透明
		5%	無色透明
表面張力	10 ⁻³ N/m	5%	50

【備考】

- ・ 消防法：非危険物
- ・ 当製品には亜硝酸塩、PRTR 法指定物質は使用されておりません。

【注意事項】

- ・ pH を 8 以上に維持して下さい。酸使用後の中和防錆に使用する場合は、pH が下がり易いので特に注意が必要です。
- ・ 処理品は被膜保護のためなるべく風の当たらないところに、保管して下さい。
- ・ 防錆期間は、被塗物の保存環境により著しく変化します。屋外での防錆には不向きです。
- ・ 銅・アルミニウム等非鉄金属への影響を極力抑えています。使用に際し万一変色等がみられた場合は、直ちに使用を中止して下さい。
- ・ 希釈する際は先ず水を張った後、原液を添加し十分に混ぜて下さい。
- ・ 液の補充にあたっては、なるべく別の容器で希釈液を作ってから添加して下さい。
- ・ 硬水や海水の使用は避けて下さい。
- ・ 万一異常が発生した場合は、直ぐに代理店また当社にご連絡をお願いします。
- ・ その他、安全データシートに従って使用してください。

【荷姿】

18L 缶 / 200L ドラム